



# さっぽろ連携中枢都市圏の 取組について



つながりが、新しい未来をつくる

さっぽろ  
連携中枢都市圏

● Sapporo ● Utsunomiya ● Niigata ● Chiba ●  
● Tokyo ● Yokohama ● Osaka ●  
● Fukuoka ● Sendai ● Nagoya ●



# さっぽろ連携中枢都市圏ビジョン 重要業績評価指標について



つながりが、新しい未来をつくる

**さっぽろ**  
連携中枢都市圏

● Sapporo ● Otaru ● Iwamizawa ● Ebetsu ● Chitose  
● Eniwa ● Kitahiroshima ● Ishikari  
● Tobetsu ● Shinshinotsu ● Nanporo ● Naganuma

## 第1期ビジョンの実績について

(参考：2期ビジョン設定値)

役割	指標名	基準値	実績値	目標値	基準値	目標値
1 圏域全体の経済成長のけん引	圏域内民営事業所売上	27兆9千億円 (2015)	28兆9千億円 (2020)	30兆円 (2023)	28兆9千億円 (2020)	30兆7千億円 (2028)
	観光入込客数	37,076千人 (2017)	39,730千人 (2023)	44,000千人 (2023)	30,273千人 (2022)	35,000千人 (2028)
2 高次の都市機能の集積・強化	札幌駅の乗車人員数（1日平均）	189,932人 (2017)	162,170人 (2023)	現状値からの増加 (2023)	151,149人 (2022)	191,851人 (2028)
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	20～29歳人口における道外への社会増減数	▲2,805人 (2017)	▲2,939人 (2023)	▲1,400人 (2023)	▲2,588人 (2022)	▲650人 (2028)

■第1期ビジョンで設定した「3つの役割における重要業績評価指標（KPI）」については、いずれも未達成となった。

■「観光入込客数」「札幌駅の乗車人員数」については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大で人流が滞ったことが大きく影響し、その後回復してきてはいるものの、目標値には至らなかった。

■「20～29歳人口における道外への社会増減数」については、R2、R3年度は転入の増加・転出の減少によって数値が改善したものの、R4年度以降は転出が増加し、基準値を下回る結果となった。

■第2期ビジョンでも同じ指標で目標値を設定しており、達成に向けてさらに連携した取組を推進していく。

# 連携事業の実施状況について



つながりが、新しい未来をつくる

**さっぽろ**  
連携中枢都市圏

● Sapporo ● Otaru ● Iwamizawa ● Ebetsu ● Chitose  
● Eniwa ● Kitahiroshima ● Ishikari  
● Tobetsu ● Shinshinotsu ● Nanporo ● Naganuma



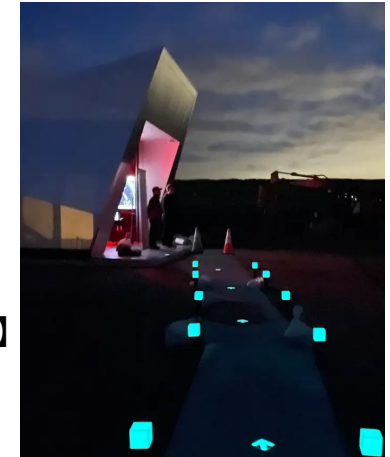
## 創業の促進

- ✓ 圏域で抱える行政課題・地域課題をスタートアップ企業との協働により解決を目指すプロジェクト「Local Innovation Challenge HOKKAIDO」を実施

令和5年度は圏域全体(連中)、南幌町、新篠津村の課題を採択



【南幌町：遊休地を活用したキャンプ場開発】



【新篠津村：3D立方体の蓄光素材を使った誘導灯等】

## 新たな企業進出等を契機とした連携の推進

- ✓ 各市町村の取組等について、情報共有会議を開催
- ✓ 今年度、小学校5・6年生を対象として、半導体を学ぶバスツアーを開催  
千歳市・岩見沢市の児童が参加



【公立千歳科学技術大学での講義・実験】

## 人手不足に向けた支援

- ✓省力化・自動化に資する取組に対する補助の実施  
令和5年度は小樽市・千歳市・恵庭市の事業者を採択
- ✓女性が働きやすい環境作りに取り組む企業に対する助成を実施  
令和5年度は千歳市の事業者を採択



【小樽市の事業者：商品情報自動印字化による省力化】

## 共同プロモーションや観光資源の活用等の推進

- ✓さっぽろ連携中枢都市圏観光協議会において、圏域の各市町村の魅力を一体となって発信  
令和5年度は、台湾最大の旅行博に出展  
小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、石狩市、当別町、長沼町が参加





## 圏域の共同PR

- ✓ 旅先で訪れる市町村へふるさと納税すると、返礼品として電子ギフトが発行される「旅先納税」を圏域11市町村で導入

R6.2月～運用開始

加盟店251件(R6.10.1)

### さっぽろ圏e旅ギフトとは

旅先で訪れる、さっぽろ圏11市町村のいずれかにスマートフォンからふるさと納税すると、返礼品として寄付額に応じて発行される電子ギフトです。さっぽろ圏11市町村の加盟店ならどこでも利用することができます。



旅先からスマートフォンで「さっぽろ圏e旅ギフト」に登録。



市町村を選び寄附金額を決めてお支払い。



発行された電子ギフトを加盟店で使用。



翌年の所得税・個人住民税から全額が控除。

## デジタル技術を活用した住民サービスの向上に向けた取組の推進

- ✓ 地域コミュニティアプリ「ピアッツァ」を札幌市、千歳市、恵庭市、北広島市、当別町、南幌町で導入

R6.5月～導入：登録者数約3,400名(R6.10.1)

### ピアッツァでこの街の暮らしがもっと楽しくなる

街のみんなで暮らしに関する情報をやりとりしたり、ちょっと困った時に相談しあったり、使わなくなったモノを必要としている人に譲ったり。この街をもっと知り、みんなとつながることで、私たちの暮らしはもっと楽しくなります。



#### イベント/習いごと

イベントや習い事の情報は大人気！「こんなの見つけた！」「参加してきました！」などのクチコミが飛び交っています。



#### ご近所リユース

家具・家電など大きなもののリユースも。すぐ取りに行けるのはご近所ならでは！



#### おしえて！

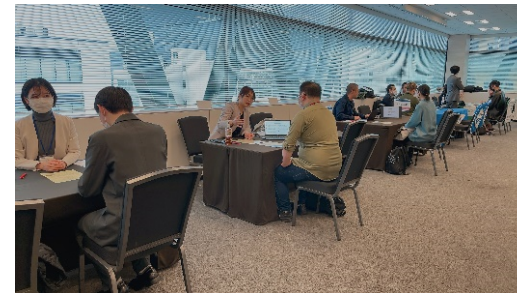
子連れで行けるレストラン、美味しいケーキ屋さん、おすすめの図書館など知りたいことを気軽に！回答率90%以上！

## 地元定着等の促進

- ✓ UIターン希望者向けの合同企業説明会・セミナー等の開催
- ✓ 民間企業からの寄附等を原資として奨学金返還支援を実施
- ✓ 大学生が行うまちづくり活動等に対する補助を実施



【さっぽろ圏奨学金返還支援事業】



【UIターン就職希望者合同企業説明会】

## 若者の出会い創出

- ✓ AIを備えた会員専用システムにより婚活サービスを提供するオンライン結婚支援センターを運営
- R6. 7月～「さっぽろ結婚支援センター」開設  
千歳市、石狩市、江別市で出張登録会・相談会を開催



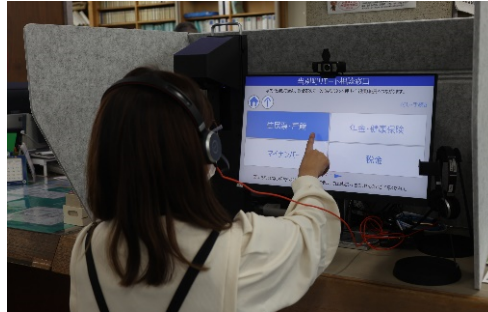
入会スタートキャンペーン実施中！  
入会登録料 15,000円 ➡ 7,500円（税込み）  
※2024年12月31日までに入会お申し込み（仮登録）を済ませていただいた方限定



## 自治体行政のスマート化に関する検討

- ✓ 札幌市役所本庁舎に当別町のリモート相談窓口を設置

R5.10月～運用開始



### リモート相談窓口のイメージ

タッチパネルで  
相談先を選択



役場でランプが点灯  
職員が応答



手続きなどの  
相談業務を行う



書画カメラで  
書類の確認が可能



他の職員を呼び出し  
複数人で相談が可能



申請業務や証明書の  
発行業務は行わない



## 企業によるまちづくり活動の促進

- ✓ 令和5年度から、ニッセイ文化振興財団主催の「ニッセイ名作シリーズ」に圏域の小学生を招待
- ✓ 「さっぽろ連携中枢都市圏WAON」による寄附を圏域の人材育成に活用
- ✓ 「さっぽろ圏高齢者運転免許証自主返納支援制度」への協力



撮影：曳野若菜

